



写真・塚田洋一

# インテグレイテッド・ ダンス・カンパニー 響<sup>きょう</sup>-Kyo 仙台公演

INTEGRATED DANCE COMPANY 響-Kyo

多様な身体性で新たな地平を  
切り拓く響-Kyoが仙台初公演!!  
貴重な機会をお見逃しなく!

日時・会場

2021年12月2日(木)

18:00 開場 / 18:30 開演

入場無料〈要予約〉

定員 403名

仙台銀行ホール イズミティ21

(仙台市泉文化創造センター) 小ホール

宮城県仙台市泉区泉中央 2丁目 18-1

演目

おどる童話『カタン・カタン』

原作：宮沢賢治 ～シグナルとシグナレス～より

振付・構成・演出：スズキ拓朗

逆さまの三月

振付・構成・演出：横山彰乃

文化庁委託事業「令和3年度障害者等による文化芸術活動推進事業」(文化芸術による共生社会の推進を含む)

[主催] 文化庁、クリエイティブ・アート実行委員会、NPO 法人エイブル・アート・ジャパン

[後援] 宮城県、仙台市、公益財団法人仙台市市民文化事業団、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会

さまざまに異なる身体性を活かして新しいダンスの領域を拓く

## おどる童話『カタン・カタン』

原作／宮沢賢治～シグナルとシグナレス～より  
[上演時間 約35分]

この作品は、童話作家の宮沢賢治が書いた物語です。主人公のシグナルとシグナレスは鉄道信号機。離れた場所に立ちながら、心惹かれ合う2人、どんな物語に発展するのでしょうか。歌あり、踊りあり、動く映像あり、の楽しいダンス劇をお楽しみください。

振付・構成・演出：スズキ拓朗  
映像：青山健一 作曲：清水ゆり (CHAiROIPLIN)  
出演：泉葉子、菅谷有紗、鈴木隆司、鶴家一仁  
リハーサル・マネージャー：小佐野智美

**【振付家プロフィール】 スズキ拓朗** 東京グローブ座公演を超過員にした次世代筆頭ダンスカンパニー「CHAiROIPLIN」(チャイロイプリン)主宰。第46回舞踊批評家協会新人賞、日本ダンスフォーラム賞、若手演出家コンクール最優秀賞、世田谷区芸術アワード飛翔、芸術祭新人賞など、数々の賞を獲得。「コンドルズ」に所属し、若手エースダンサーとして活躍。NHK「みつけた」振付出演、「刀剣乱舞」「文豪ストレイドックス」、帝国劇場、博多座公演への振付など多数。フィリップ・ドックフレ作品などにも客演。城西国際大学、国際文化学園などで非常勤講師。公益財団法人セゾン文化財団シニア・フェロー。平成27年度東アジア文化交流使。奇抜なファッションが得意。ダンスカンパニー チャイロイプリン主宰 → <http://www.chairoiplin.net>



写真：塚田洋一

## 逆さまの三月

[上演時間 約20分]

当てはまる言葉がない感覚を、なかったことにしないように。意味も実体もない、さわれないのに信じている。または信じていない。経た月日、これからの予感。言葉に翻訳することによって失われる“何か”を、今一度すくいあげるような、3人の人間が在るダンスを、3人と共に作ります。

振付・構成・演出：横山彰乃  
出演：中西涼花、泉葉子、菅谷有紗

**【振付家プロフィール】 横山彰乃** ダンスカンパニー [lal banshees] 主宰。長野県出身。幼少期よりモダンダンスを始める。2009年より[東京ELECTROCK STAIRS]メンバーとして国内外の全作品に出演。モダン・ストリートダンステクニックをベースとしながら、囚われず派生し感覚に着目した独自のムーヴメントを追求。情景を意識した空間作りと、音との繋がりのある緻密な振付で、性別に囚われない中性的なダンスを創作。見落として通り過ぎてしまうような現実をファンタジックに切り取り、そして現実に戻す音楽的ダンスを体現する。セゾン文化財団セゾン・フェロー → [www.yokoyamaanaa.com](http://www.yokoyamaanaa.com)



写真：塚田洋一

**【スタッフ】** 舞台監督：三津久 / 音響：小早川保隆 / 照明：三浦あさ子、三枝淳 / 衣装：宮村泉 / 小道具制作(スズキ拓朗作品)：天方真帆  
プロデューサー：伊地知裕子 / 制作スタッフ：金井美希 / 事業サポート：松波春奈

## 観てみよう! ゲネプロ見学会

12月2日(木) 14:00~15:30

**対象** 福祉事業所の方、特別支援学校・学級の方、障害のある人と家族・支援者等

夜の本番を観に来れない方向けに、ゲネプロ(本番同様のリハーサル)の見学会を開催します。ご希望の方はご予約フォームより事前のお申し込みをお願いします。

### 【ご予約・お問合せ】

本講演、ゲネプロのご予約はコチラから



### NPO法人エイブル・アート・ジャパン東北事務局

〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2丁目3-22 第五菊ビル3階

[電話] 070-5328-4208 [Fax] 022-774-1576 [E-mail] [soup@ableart.org](mailto:soup@ableart.org)

[URL] <http://soup.ableart.org> [Facebook] <https://www.facebook.com/soup.miyagi>

### 【連携】厚生労働省障害者芸術文化活動普及支援事業

NPO法人エイブル・アート・ジャパンは、平成29年度から厚生労働省「障害者芸術文化活動普及支援事業」の障害者芸術活動支援センター「SOUP」を開設し、宮城県の障害のある人の芸術文化活動の振興を目指して活動しています。令和3年度からは同事業の南東北・北関東地区の広域センターも設立しました。本事業は、広域センター事業とも連携し、この地域で、コンテンポラリーダンスを鑑賞する機会および、障害のある人が参加するパフォーマンスアーツの企画・運営を学ぶ機会をつくることを目的として実施します。

**【新型コロナウイルス感染拡大防止について】** ●当日はマスク着用のうえ、検温、消毒にご協力ください。●必要が生じた際に氏名等の情報を保健所等公的機関に提出する場合があります。●状況により通常より座席を少なく配置する可能性や、公演を延期・中止する可能性があります。

## Integrated Dance Company 響-Kyo

2014年、車椅子を利用するダンサーを交え、多様な身体性を活かして新しい舞踊表現を拓いていくべく設立、社会とアートをつなぐ活動として注目を集める。これまでに招いた振付家は鈴木ユキオ、Adam Benjamin、岩淵多喜子、Didier Theron、スズキ拓朗、Thomas Noone、平原慎太郎、Athina Vahala、黒須育海、横山彰乃、倉田翠と実力のある国内外の方々であり、今後も新たな振付家達と斬新な作品を生み出していく予定である。海外ツアーとしては2017年英国、2018年には韓国で公演を行う他、文化庁委託事業「令和3年度戦略的文化創造推進事業」、文化庁委託事業「令和3年度障害者等による文化芸術活動推進事業」(文化芸術による共生社会の推進を含む)受託。

アーティスティック・アドバイザー：Adam Benjamin / プロデューサー：伊地知裕子

クリエイティブ・アート実行委員会(事務局：ミューズ・カンパニー/東京)

[URL] <https://muse-creative-kyo.com> [Facebook] <https://www.facebook.com/artmusekk>

**【アクセス】** ●仙台市営地下鉄南北線「泉中央駅」北3出口からすぐ(仙台駅から15分) ●お車でご来館されるお客様は、ホール専用駐車場(有料)、もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください。

